白井市文化センター大規模改修に関する市民アンケートのお願い

　日頃より、白井市政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

　白井市文化センターは、白井町町制30周年記念事業として平成6年に開館し、市の文化・生涯学習の拠点として多くの市民に愛着を持って利用されている施設です。

　しかしながら、開館から30年以上が経過し、施設の老朽化とともに社会ニーズの変化や関係法令等の改正への対応等、施設運営における様々な問題が山積しています。

　このため、白井市教育委員会では今後の文化センターのあり方を検討する附属機関として市民及び学識経験者を交えた「白井市文化センターのあり方検討委員会」を設置し検討を進め（資料2）、令和5年3月に提言を受け、その後、白井市教育委員会による「白井市文化センターのあり方に関する方針（以下、「方針」という）（資料3）」を策定しました。

　今後は、方針に基づき文化センター大規模改修工事の実施にむけた基本計画を策定し、基本設計、実施設計へと段階的かつ計画的に事業を進めることとしています。

　このたび、白井市文化センター大規模改修基本計画の策定にあたって、市民の皆様の幅広いご意見等を計画策定に活用させていただくために、市民アンケートを実施させていただくこととしました。

　市民の皆様におかれましては、ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願いいたします。

令和７年８月

白井市長　笠井　喜久雄

|  |
| --- |
| 【ご回答にあたっての注意事項】①この調査に同意し、ご協力くださる場合のみ、アンケートにご回答ください。②ご回答内容はすべて統計的に処理をしますので、回答者が特定されたり、外部に知られることはありません。なお、ご回答いただいた内容は、文化センター改修等事業の目的以外には使用いたしません。③よりたくさんのご意見等を活用させていただくため、ご回答は**１人１回限り**でお願いいたします。インターネットで答える※市ホームページが開きます【ご回答方法】　インターネットアンケートツールまたは文化センター、市内各センターへの提出によりご回答ください。【ご回答期限】**令和７年９月１５日まで**【お問い合わせ】白井市文化センター　文化センター大規模改修準備室電話０４７－４０１－５３２２　メールbunka-center@city.shiroi.chiba.jp |

資料１

白井市文化センター概要

【建物概要】

所在地：白井市復1148-8

開館：平成6年7月3日

敷地面積：36,673.41m2

建築面積：3,969.98m2

延床面積：10,219.26m2（文化会館棟3,621.55m2、図書館棟6,160.78m2、その他）

構造規模：鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート

地上3階、一部4階、地下1階

総事業費：68億5,589万9千円（建設費61億7,384万2千円、設計管理委託費等1億5,323万1千円、備品購入費5億2,882万6千円）

【施設の概要】

〇文化会館大ホール3,622m2

　客席数：802席（1階席622席、2階席180席）

　舞台機構として、昇降式音響反射板や緞帳他各種幕及びスクリーン一式をもつ。また、貸出楽器としてスタインウェイフルコンサートピアノやティンパニ等の打楽器を保管している。その他楽屋4室、練習室2室、身障者席最大25席や親子席6席。音楽やダンスコンサート、演劇、集会等多様な用途に利用されている。

〇文化会館中ホール193m2

　収容人員：300人（移動席）

舞台機構として、音響反射板や緞帳他各種幕及びスクリーン一式をもつ。また、貸出楽器としてベーゼンドルファーセミコンサートピアノを保管している。

ピアノコンサートや集会等に利用されている。

〇図書館3,795m2

　蔵書数479,069冊（文化センター分のみ。令和7年3月現在）。主な施設として、一般開架や、児童コーナー、青少年コーナー、ＡＶコーナー、新聞・雑誌コーナー、対面朗読室、研修室等をもつ。本の企画展示や絵本の読み聞かせなど幅広い世代に向けたイベントを開催している。

〇郷土資料館564m2

　郷土資料や考古学資料、芸術作品等を展示。また、市民ボランティアによる古文書修補作業を実施している。

〇プラネタリウム館215m2

　客席数86席。幼児や児童等を対象にした学習投映や一般向け企画投映など多様なプログラムを実施している。

〇その他施設　※現在、喫茶室は営業しておりません。

　エントランスホール254m2、喫茶室98m2、駐車場245台、自転車置き場102台

【文化センターフロアマップ】



資料２

白井市文化センターのあり方検討委員会概要

【検討委員会の概要】

目的・役割：文化センターについて、社会情勢の変化や市民ニーズ等を踏まえて、現状にとらわれずゼロベースであり方を調査審議し、教育委員会に提言をする。

委員構成：学識経験者、生涯学習推進委員会委員、教育機関の職員、市民、市職員

定数：１４人以内

【経過】

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 内容 |
| 第1回会議令和3年1月28日 | 委嘱状・任命状の交付。委員長・副委員長選出。白井市文化センターのあり方の検討に関するこれまでの経緯（報告）等 |
| 第2回会議令和3年3月16日 | 財政推計、上位計画、文化センターの建設計画、文化センターの運営経費、現在の市民の年齢構成と将来予測等の説明等 |
| 第3回会議令和3年6月29日 | 近隣施設の調査結果、各館の基礎調査結果、市民アンケート結果（中間報告）の説明、今後の検討委員会の進め方等 |
| 第4回会議令和3年11月5日 | 市民アンケート結果、棟別・機能別ライフサイクルコスト、各機能・施設を追加削減した場合の費用、撤去・解体費用の概算、市財政状況の説明等 |
| 第5回会議令和3年11月5日 | 文化センターの運営経費、白井市公共施設個別施設計画、市民ワークショップ・施設見学会の実施結果、施設別改修経費・ライフサイクルコストの説明。今後のあり方の検討等 |
| 第6回会議令和4年5月31日 | 機能ごとの概算金額（修正）、若い世代に向けた市の取組等の説明。今後のあり方に関する意見交換等 |
| 第7回会議令和4年8月16日 | 文化センター各館の改修方法と利用可能形態、プラネタリウム館の運営経費見込額、市財政推計の見込額と決算額と出生率・出生数について説明。今後のあり方に関する意見交換等 |
| 第8回会議令和4年10月25日 | 提言書（案）の検討 |
| 第9回会議令和5年1月24日 | 提言書（案）の検討 |
| 令和5年3月2日 | 提言書提出 |

※詳細は市ホームページ「文化センターのあり方検討事業」をご覧ください。

　https://www.city.shiroi.chiba.jp/soshiki/kyoiku/k09/8801.html

資料３

白井市文化センターのあり方に関する方針

令和５年５月２日

白井市教育委員会

白井市文化センターのあり方検討委員会からの提言を踏まえ、白井市文化センターのあり方に関する方針を下記のとおりとする。

記

文化センターは、施設全体及び全館（大ホール、中ホール、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館、エントランス等共用スペース）存続とする。

また、改修にあたっては市の財政状況を充分に踏まえたうえで内容を検討すると共に、既存不適格部分の改修を適切に行う。

なお、一部機能の縮小や廃止はやむを得ないが、改修時に更新が必要な設備や機器などは、利用者が使いやすいものを導入する。

以下、個別の施設については、

１　文化会館大ホールは存続とする。ただし、規模は維持し、機能（舞台機構、舞台音響、映像設備）は縮小する。

また、利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする。

２　文化会館中ホールは存続とする。ただし、一部機能は廃止する。

また、用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入などを検討し、スペースを有効活用する。

３　図書館は存続とする。ただし、規模（蔵書数・面積）は縮小し、社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する。

４　郷土資料館は存続とする。ただし、展示室の規模は縮小し、余剰面積を収蔵スペースへ転用、さらなる収蔵場所の確保は文化センターの内外への収蔵機能を移設させることとし、デジタルアーカイブ化、近隣自治体との広域連携等の方策を検討する。

５　プラネタリウム館は存続とする。ただし、一部機能の縮小や廃止を検討する。

６　共用部分は、エントランスホールはミニコンサートやワークショップなどのイベント会場としての活用、現在空きスペースとなっている喫茶スペースをコワーキングスペースや飲食スペース等への活用、外部空間（前庭・中庭）との一体的な利用を検討する。

また、検討にあたっては、外部からも利用方法について意見を求め、その際は安全性に配慮したものとする。

白井市文化センター大規模改修に関する市民アンケート

**（１）ご記入者の方について**

1. **ご記入者の方についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
2. **-1　あなたの年代についてお伺いします。**

□１０代 □２０代 □３０代

□４０代　 □５０代　 □６０代

□７０代以上

1. **-2　あなたの職業についてお伺いします。**

　 □会社員・公務員 □在宅勤務者 □自営業・フリーランス

□パート・アルバイト □学生 　 □育児休暇中

□専業主婦（夫） □起業準備中 □無職

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-3　あなたのお住まいの地域についてお伺いします。**

□池の上　 □今井 □大山口

□折立　　 □河原子　 □木

□清戸 □けやき台 □桜台

□笹塚 □神々廻　 □清水口

□白井　　　 □大松 　 　 □十余一

□名内 □中　　　　 □七次台

□西白井　 □根　　　 □野口

□平塚　　 □復　　　 □冨士

□堀込　　 □南山　　 □武西

□谷田　　 □富塚 □市内在学・在勤

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　）

**（２）質問と回答に関する前提について**

文化センター全体について、方針では「文化センターは、施設全体及び全館（大ホール、中ホール、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館、エントランス等共用スペース）存続とする。また、改修にあたっては市の財政状況を充分に踏まえたうえで内容を検討すると共に、既存不適格※部分の改修を適切に行う。なお、一部機能の縮小や廃止はやむを得ないが、改修時に更新が必要な設備や機器などは、利用者が使いやすいものを導入する。」としています。

つきましては、大ホールの特定天井等、既存不適格箇所は安全性を向上させるため改修する予定ですが、その他の項目については、方針の内容に沿った質問となりますことをご了承ください。

※既存不適格：建設当時は建築基準法などの法令に適合していた建物が、その後の法改正などにより現行基準に適合しなくなった状態を指します

**（３）文化センター全体について**

1. **来館・利用経験の有無についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
	1. **-１　文化センターに来館（図書館の場合は利用）したことがありますか。**

□有る →① -３へ □無い

1. **-２　※「無い」とお答えいただいた場合のみ、主な理由をお聞かせください。**

□どういう施設なのか分からないから □用事がないから

□使い勝手が悪いから　 □利用の仕方が分からないから

□アクセスが悪い □興味がない

□その他（　　　　　　　　 　　　　）

→回答後は（４）へ

1. **-３　来館（利用）の頻度はどれくらいですか。**

□ほぼ毎日　　　　　 □１週間に数回程度

□１週間に１回程度 □１カ月に１回程度

□２カ月～３カ月に１回程度 □半年に１回程度

□半年～１年に１回程度 □数年に１回程度

1. **-４　よく来館（利用）する施設は何ですか。（複数回答可）**

　　 □文化会館大ホール □文化会館中ホール

□図書館、研修室（学習スペース） □郷土資料館

□プラネタリウム

1. **-５　来館（利用）時の交通手段は何ですか。**

□自家用車 □自転車 □路線バス・循環バス

□電車 □自宅から徒歩

□その他（　　　　　　　 　　　　）

**（４）文化会館（大・中ホール、練習室）について**

1. **利用経験の有無についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
2. **-１　文化会館を利用したことがありますか。**

□有る □無い　→②へ

1. **-２　主な利用の目的は何ですか（複数回答可）**

　　 □催しの鑑賞・体験　 □練習・稽古・創作

□発表・公演・展示 □その他( 　　　　　　 ）

1. **大ホールの方針「文化会館大ホールは存続とする。ただし、規模は維持し、機能（舞台機構、舞台音響、映像設備）は縮小する。また、利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする。」に基づき、以下の点についてご意見等をお書きください。**
2. **-１　大ホールの機能として何が重要だと思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□舞台機構（照明その他設備等） □舞台音響（音響環境・設備等）

□映像設備（プロジェクター、スクリーン等） □重要なものはない

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-２　大ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください。**
2. **-３　「利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする」を達成するために必要な改修は何だと思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□前の席との間隔、通路幅を広くする □舞台袖・２階へのエレベーターの設置

□授乳室の設置 □休憩・待機スペースの充実

□バリアフリー対応 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **中ホールの方針「文化会館中ホールは存続とする。ただし、一部機能は廃止する。また、用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入などを検討し、スペースを有効活用する。」に基づき、以下の点についてご意見等をお書きください。**
2. **-１　中ホールの機能として何が重要だと思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□舞台機構（照明・その他設備等） □舞台音響（音響環境・設備等）

□映像設備（プロジェクター、スクリーン等） □重要なものはない

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-２　中ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください。**
2. **-３　「用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入、スペースを有効活用する」について、あなたの考えに近いものは何ですか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□音楽・ダンス等の練習、発表 □会議機能に特化

 □子育て・教育関連機能の導入 □コワーキングスペース・シェアオフィス

 □舞台の廃止 □映写室の廃止

 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**（５）図書館、研修室（学習スペース）について**

1. **利用経験の有無についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
2. **-１　図書館、研修室（学習スペース）を利用したことがありますか。**

□有る □無い　→②へ

1. **-２　主な利用の目的は何ですか（複数回答可）**

□本を借りる □調べもの □新聞・雑誌等の閲覧

□ビデオ・DVD等の視聴 □勉強・仕事 □ほかの施設に来たついで

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **図書館の方針「図書館は存続とする。ただし、規模（蔵書数・面積）は縮小し、社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する。」に基づき、以下の点についてご意見等をお書きください。**
2. **-１　蔵書数の縮小について、あてはまる□に✓をつけてください。**

□前向きに検討できる □条件次第で検討できる

□現状維持を希望する □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-２　面積の縮小について、あてはまる□に✓をつけてください。**

□前向きに検討できる □条件次第で検討できる

□現状維持を希望する □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-３　規模（蔵書数・面積）の縮小について、ご意見があればお書きください。また、②－１、②－２で、「条件次第で検討できる」を選んだ場合は、その内容をお書きください。**
2. **-４　「社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する」について、どのような機能があれば図書館が利用しやすくなると思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（最大３つまで回答可）**

□セルフ貸出機・返却機 □予約棚※

□電子書籍 □利用者同士のおすすめ本コーナー

□閲覧・学習用スペースの予約機能 □会話ができるスペース

□打ち合わせ・ワークショップ用スペース □飲食しながら読書ができるスペース

□子育て支援機能（一時保育・相談等） □（おはなし系）ボランティアの交流

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　※予約棚：スタッフを介さずに、予約本の確認や受取りを行うことができるサービス

**（６）郷土資料館について**

1. **利用経験の有無についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
2. **-１　郷土資料館を利用したことがありますか。**

□有る □無い　→②へ

1. **-２　主な利用の目的は何ですか（複数回答可）**

□常設展を見るため（個人で） □企画展を見るため（個人で）

□学校等の団体での見学のため □講座・体験教室に参加するため

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　）

1. **郷土資料館の方針「郷土資料館は存続とする。ただし、展示室の規模は縮小し、余剰面積を収蔵スペースへ転用、さらなる収蔵場所の確保は文化センターの内外への収蔵機能を移設させることとし、デジタルアーカイブ化、近隣自治体との広域連携等の方策を検討する。」に基づき、以下の点についてご意見等をお書きください。**
2. **-１　展示内容について、あてはまる□に✓をつけてください。**

□満足 □やや満足 □普通

□やや不満 □不満

**評価の理由について、ご意見があればお書きください。**

1. **-２　収蔵スペースを確保するための展示スペースの縮小について、あてはまる□に✓をつけてください。**

□前向きに検討できる □条件次第で検討できる

□現状維持を希望する □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-３　展示室の規模縮小について、ご意見があればお書きください。また、②－２で、「条件次第で検討できる」を選んだ場合は、その内容をお書きください。**

**（７）プラネタリウム館について**

1. **利用経験の有無についてお伺いします。あてはまる□に✓をつけてください。**
2. **-１　プラネタリウム館を利用したことがありますか。**

□有る □無い　→②へ

1. **-２　主な利用の目的は何ですか（複数回答可）**

□星空、星座、宇宙を知るため（個人）　 □リラックス、休息のため（個人）

□学校等の団体での利用 □イベント※に参加するため　※星空コンサート等

□観望会に参加するため □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **プラネタリウム館の方針「プラネタリウム館は存続とする。ただし、一部機能の縮小や廃止を検討する。」に基づき、以下の点についてご意見等をお書きください。**
2. **-１　プラネタリウムの機能として何が重要だと思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□美しい星空（光学式プラネタリウム※） □映像効果（デジタル式プラネタリウム※）

　※ドーム中央に設置された機器。自然な星の輝きを再現 　※プロジェクターで星空を再現。CG等で様々な演出が可能

□音響設備 □リクライニングシート（座席）

□重要なものはない □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. **-２　プラネタリウムを存続する上で、どのような活用をすると良いと思いますか。あてはまる□に✓をつけてください（複数回答可）**

□投映内容や回数の変更 　　　□科学実験ショー※や子ども向けワークショップ

□映画上映・コンサート 　　　□会議室、講演会場等としての貸出

□新しいイベント（　　　　　　　　　　　　 ）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　※科学実験ショー：物理学や化学の分野に関する実験ショー（例：空気砲、メッキ等）

1. **-３　プラネタリウムの一部機能の縮小や廃止について、ご意見があればお書きください。**

**（８）白井市文化センターについて**

1. **共用部分等の方針「共用部分は、エントランスホールはミニコンサートやワークショップのイベント会場としての活用、現在空きスペースとなっている喫茶スペースをコワーキングスペースや飲食スペース等への活用、外部空間（前庭・中庭）との一体的な利用を検討する。」に基づき、エントランスホールや喫茶スペースの利用についてお伺いします。文化センターに望ましい機能について□に✓をつけてください（最大３つまで回答可）**

□レストラン、カフェ □飲食物等の販売所 □市特産物等の販売所

□コワーキングスペース □休憩スペース □展示、ギャラリー

□屋内イベントスペース □前庭イベントスペース □中庭イベントスペース

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　）

1. **あなたが白井市文化センターを利用するにあたり必要と感じていること（施設・設備、サービス等）について、ご意見があればお書きください。**
2. **あなたは新しい白井市文化センターをどのように利用したいですか。ご意見等があればお書きください。**

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。